

(添付ファイル 第8号様式)

## 平成30年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	事業進捗状況				事業を巡る社会経済情勢等の動向	費用対便益分析結果・コスト削減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	
					採択年 目標準年	総事業費	進捗率	事業進捗内容				
						工事費	進捗率					
						用地費	進捗率					
道路事業	7	一般国道477号四日市湯の山道路	四日市市・菰野町	④	H9	45,357	96%	【実施済事業内容】 延長 L=9.0km  東名阪アンダー工 L=290m 橋梁 N=10橋 ボックスカルバート工 N=17基	【関連事業(新名神高速道路)の進捗】 関連事業である新名神高速道路は、平成30年度中の三重県区間全線供用に向け、整備が進められています。 【現道の状況】 現国道477号は、平成26年5月の部分供用により渋滞が一定緩和したものの、依然として解消されていない状況です。  これらのことから、当事業の必要性に変化はありません。	【費用対分析効果】 B/C=2.0  【コスト削減】 当初計画していた避溢橋に代わり、遊水池整備及び盛土へ道路構造を変更し、コスト削減しました。  【代替案】 平成30年10月27日に全線供用しており、代替案はありません。	取付道路など一部の附帯工事について、整備を進めます。	
						S	28,245	94%				【残事業内容】 附帯工事 1式
							H32	17,112				99%

注:再評価理由

- ①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業
- ②事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業
- ③再評価実施後一定期間が経過している事業
- ④社会経済情勢の急激な変化等により再評価を実施する必要が生じた事業

(添付ファイル 第8号様式)

## 平成30年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済情勢等の動向	費用対便益分析結果・コスト削減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見概要	対応方針	事業方針概要	
						採択年 目標年	総事業費	進捗率							事業進捗内容
							工事費	進捗率							
道路事業	16	一般国道421号	いなべ市	④	<b>【全体事業概要】</b> 延長 L=3,500m バイパス区間 L=2,200m 4車線化区間 L=1,300m  <b>幅員</b> バイパス区間 W=6.5m(11.5m) 4車線化区間 W=13.0m(22.5m)  <b>【主要構造物】</b> 橋梁 N=1橋  <b>【事業目的】</b> ・交通渋滞の緩和 ・地域産業の活性化	H24	608	15.2%	<b>【実施済事業内容】</b> 橋梁取付部の道路改良  <b>【残事業内容】</b> 延長 L=3,500m  橋梁 N=1橋  <b>【関連事業(東海環状自動車道)の推進】</b> 関連事業である東海環状自動車道は平成30年度に東員IC～(仮称)大安IC間、平成36年度に(仮称)大安IC～(仮称)北勢IC間の供用に向け、整備が進められています。  <b>【企業進出状況】</b> いなべ市では近年企業の新規進出や事業拡張が進んでいます。  これらのことから、当事業の必要性に変化はありません。	<b>【費用対分析効果】</b> B/C=6.3  <b>【コスト削減】</b> 耐候性鋼材の使用や防草対策工により、維持管理費抑制に努めるとともに、盛土材に他工事で発生する建設発生土を使用することで、コスト削減を図ります。  <b>【代替案】</b> 地域に与える影響等考慮した結果、本ルートが最適であると考えています。	平成36年度に全線供用の予定です。				
						5	457	12.4%							
						H36	151	48.6%							

注:再評価理由

- ①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業
- ②事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業
- ③再評価実施後一定期間が経過している事業
- ④社会経済情勢の急激な変化等により再評価を実施する必要性が生じた事業

(添付ファイル 第8号様式)

## 平成30年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済情勢等の動向	費用対便益分析結果・コスト削減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見概要	対応方針	事業方針概要	
						採択年	総事業費	進捗率							事業進捗内容
							工事費	進捗率							
目標年	用地費	進捗率													
道路事業	17	主要地方道 北勢多度線(阿下喜)	いなべ市	④	【全体事業概要】 延長 L=440m 幅員 W=13.0m(26.0m)  【事業目的】 ・交通渋滞の緩和 ・災害時のネットワーク強化	H28	321	45.9%	【実施済事業内容】 鎌田交差点の改良  【残事業内容】 延長 L=440m  【関連事業(東海環状自動車道)の推進】 関連事業である東海環状自動車道は平成30年度に東員IC～(仮称)大安IC間、平成36年度に(仮称)大安IC～(仮称)北勢IC間の供用に向け、整備が進められています。  【企業進出状況】 いなべ市では近年企業の新規進出や事業拡張が進んでいます。  これらのことから、当事業の必要性に変化はありません。	【費用対分析効果】 B/C=4.5  【コスト削減】 防草対策工により、維持管理費抑制に努めるとともに、盛土材に他工事で発生する建設発生土を使用することで、コスト削減を図ります。  【代替案】 交通量増加に対応するため、現道を4車線へ拡幅するものであり、他に代替案はありません。	平成32年度に全線供用の予定です。				
						5	271	41.9%							
						H32	50	94.3%							

注:再評価理由

- ①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業
- ②事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業
- ③再評価実施後一定期間を経過している事業
- ④社会経済情勢の急激な変化等により再評価を実施する必要が生じた事業

(添付ファイル 第8号様式)

## 平成30年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済情勢等の動向	費用対便益分析結果・コスト削減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	
						採択年 ＼ 目標年	総事業費	進捗率				事業進捗内容
							工事費	進捗率				
							用地費	進捗率				
農業農村整備事業	1	大湊地区(鳥羽173)	鳥羽市	②	<b>【全体事業概要】</b> 堤防工L=522m  <b>【事業目的】</b> 経年劣化により著しく堤防の機能が低下していることから、堤防の改良を行い機能強化を図ることで、背後地の資産を守るため	H20	323	61.4%	全体計画L=522m 整備済L=272m 残事業量L=250m 事業量ベースの進捗率は52%となっています。 全体事業費526百万円 施工済額323百万円 残事業費202百万円 事業費ベースの進捗率は61%となっています。	本地区では、事業着手時から現在まで、水稻の作付を中心に持続的な営農が行われているところですが、また、水産物加工処理場についても、これまで継続的に事業が行われていることから、社会経済情勢の変化はありません。	<b>【費用対効果分析】</b> 当初の費用対効果 2.08 再評価時の費用対効果 1.17  <b>【コスト削減】</b> 本地区は、土質調査結果を踏まえて工法の比較検討を行い、より経済的な工法を採用するとともに、施工時においても基礎地盤の確認を行い必要な矢板長を決定するなどコストの削減を図っている。 <b>【代替案】</b> 本地区は、基礎地盤が軟弱であり、円弧すべり対策を考慮した対策工法からもっとも経済的な工法で実施しています。そのため、代替案は考えられず、現計画を進めることが妥当であると判断しています	今後も、限られた予算の中、平成32年度の完了に向けて、引き続き計画的・効率的に事業進捗を図ります。
						＼	321	61.4%				
						H32	2	61.4%				